

全国火災予防運動

《十一月二十六日～十二月二日》

十一月から三月にかけての冬場は、石油ストーブなどの暖房器具を使うことから、一年のうちでも最も火事が多い季節です。火災の原因をみますと、暖房器具の中で一番多いのはなんとといっても石油ストーブです。

昭和五十三年の統計ではストーブによる火災二千七百六十六件のうち、七五%にあたる二千七十六件が石油ストーブによるものです。今年も、十一月二十六日から十二月二日まで、秋の全国火災予防運動が繰り広げられます。

○燃えるものを取り除く

ガスの元せんを閉めたり、山火の時に周囲の木を切つて延焼を防ぐ。

○空気を酸素を断つ 窒息消火

天ぶらなべに火が入った時にはとつきにフタをすると酸素がたたれ火は消えます。

また、倒れた石油ストーブが燃えだしたときは、シーツ等を水にぬらしてかぶせると消すことができます。

火入れには許可と届出が必要で、造林の為の地ごしらえ、開こん準備及び害虫駆除等を目的として森林、原野に火入れをしようとす

善意

る場合は、印鑑を持参のうえ役場総務課まで届出てください。

一、香典返し寄付

豊原 原田 健麿
父 八三郎死亡

中村 大野 幸作
母 キヨ死亡

野波瀬 宮本 清文
祖母 アキ死亡

滝坂 赤梨 政人
母 ミサヲ死亡

飯井 河村 伊介
母 クニ死亡

土手 宇野 正勝
妻 サヨ死亡

二、見舞返し寄付

向山 森永 信介
徳並 英夫

土手 宇野 正勝
妻 サヨ入院見舞

三、篤志寄付

秋芳町秋吉上宿 蔵本 照一
母藤井キヨノ明和苑にて死亡

匿名

おめでとうございます

昭和五十四年九月十八日から十月十八日まで

浅田 河崎朝美 豊

殿村新開 富田良子 政志

豊原 原川昌明 利明

野波瀬 河村直哉 勘治

下中小野 大谷恵子 保治

浅田 丸田健一 豊

野波瀬 中野琴美 未廣

中村 平岡和子 良和

浅田 泉 忠詞 榮作

中高年齢者の雇用促進

中高年齢者雇用開発給付金

- 支給期間の延長
- 助成率の引き上げ

定年延長奨励金

- 支給額の引き上げ（年額）
中小企業 18万円—36万円
大企業 13万5千円—27万円

○支給対象者の範囲の拡大

定年延長により恩給をうける者全員

継続雇用奨励金

- 支給額の引き上げ（年額）
中小企業 9万円—18万円
大企業 6万8千円—13万5千円

くわしくは、萩公共職業安定所にお問合わせ下さい。
(08382-2-0715)

最低賃金の改正

業種 卸売業（代理商及び仲立業を含む）
小売業（飲食店を除く）

発効年月日 昭和54年11月11日

最低賃金額

○現行1日2,685円（1時間336円）が1日2,855円（1時間357円）

○清掃、炊事その他これに準ずる軽易な業務に従事する者

現行1日2,565円（1時間321円）が
1日2,735円（1時間342円）

最低賃金に算入されないもの

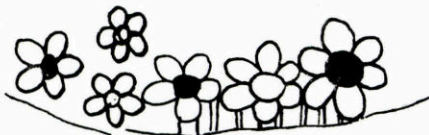
- 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

職業訓練生募集

資格 来年3月中学校、高等学校卒業見込みの者
受付期日 昭和54年11月1日から昭和55年1月16日まで
選考方法 書類審査、面接選考（必要に応じ簡単な筆記試験）

くわしくは、県庁商工労働部職業訓練課まで

先月10月号の行政相談週間の記事で行政相談員古屋正資氏とありましたのは、古谷吉郎氏のまちがいでしたのでお詫びして訂正します。



行事予定

三・四日 文化祭
五・十四・二十八日 畜犬捕獲
十四～十五日 婦人ガン検診
二十五日 町内訪問駅伝大会

おくやみ申し上げます

昭和五十四年九月十八日から十月十八日まで

野波瀬 宮本 アキ 86歳

明和苑 藤井喜代乃 79歳

飯井 河村クニ 85歳

滝坂 赤梨ミサヲ 82歳

野波瀬 藤永ハナ 70歳

中村 宇野 サヨ 62歳